



発行/令和8年9月30日
長野県木曽広域連合

第89号 **回覧**

きそネット

全国消防救助技術大会で入賞しました!



全国消防救助技術大会は、全国の救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる救助隊員を育成し、国民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催されています。

令和8年8月22日(土)新潟県新潟市において、「第54回全国消防救助技術大会」が開催され、木曽広域消防本部の丸山隊員、越隊員、鈴木隊員が「ほふく救出」の部に長野県代表として初出場しました。全国から51チームが出場する中、日頃の訓練の成果を発揮し、見事1位の成績を収めました。今回の成績を励みに、今後も皆さまの安心・安全を守るため、さらなる救助技術の向上に努めてまいります。

※ほふく救出訓練とは、3人1組（要救助者を含む）で、1人が空気呼吸器を着装して長さ8mの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、煙に巻かれた人を2人で安全地点まで搬送するための訓練です。

目次

全国消防救助技術大会で入賞しました……	1	木曽広域ケーブルテレビで毎日の暮らしをもっと便利に……	5
木曽広域連合議会だより……	2～3	10月から大型プラスチックのリサイクルを開始します……	6
人事行政の運営等の状況の公表……	4～5	防災フェア2026を開催します……	6



木曽広域連合の最新情報は、ホームページをご覧ください。

<https://www.kisoji.com/>

木曽路はすべて山の中
～山を守り 山に生きる～
木曽地域は「日本遺産」に
認定されています



木曽広域連合議会だより

令和8年第3回木曽広域連合議会定例会 開催日：令和8年9月3日(休)

広域連合へ長野県が構成団体として参画したことに伴い、長野県議会より大畑俊隆氏が木曽広域連合議会議員に選出され、議席1番に指定、経済観光常任委員に選任されました。また、一般質問も行いました。(後述)

認定3件、報告1件、条例改正2件、補正予算2件を上程し、原案どおり認定・可決されました。

- ▼認定第1号 令和7年度木曽広域連合一般会計歳入歳出決算について …認定
- ▼認定第2号 令和7年度木曽広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算について …認定
- ▼認定第3号 令和7年度木曽広域連合下水道事業会計決算について …認定
- ▼報告第1号 公共下水道事業における資金不足比率の報告について
- ▼議案第14号 職員定数条例の一部を改正する条例について …可決
- ▼議案第15号 木曽広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について …可決
- ▼議案第16号 令和8年度木曽広域連合一般会計補正予算(第2号) …可決
- ▼議案第17号 令和8年度木曽広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号) …可決
- ▼全員協議会 協議事項1件 地域の未来予測について

令和7年度決算の概要

会計別総括表

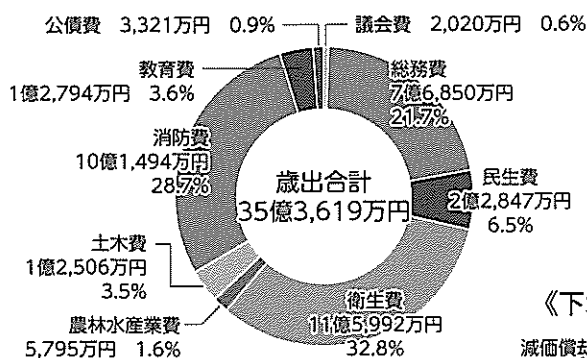
区 分	予算額	歳入決算額		歳出決算額		繰越事業費	歳入歳出差引
		金額	収入率	金額	執行率		
一般会計	35億8,314万円	35億9,002万円	100.2%	35億3,619万円	98.7%	0円	5,383万円
介護保険特別会計	41億8,087万円	41億6,088万円	99.5%	40億8,611万円	97.7%	0円	7,477万円
合 計	77億6,401万円	77億5,090万円	99.8%	76億2,230万円	98.2%	0円	1億2,860万円

下水道事業会計

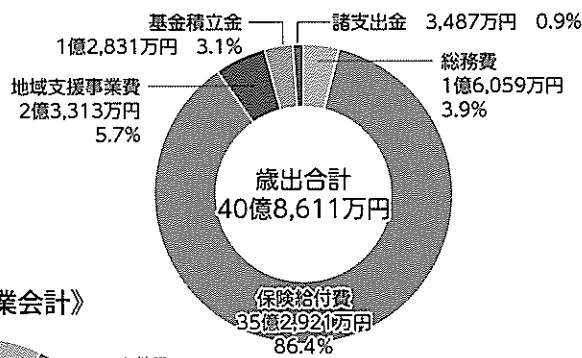
区 分	決算額	当年度 純利益	区 分	決算額	収入と 支出の差額
収益的収入及び支出			資本的収入及び支出		
下水道事業収益	9,465万円	1,113万円	資本的収入	0円	2,454万円
下水道事業費用	8,352万円		資本的支出	2,454万円	

※下水道事業会計の資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金等から補填しています。

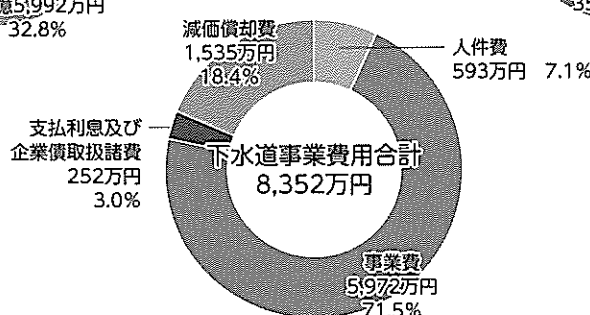
《一般会計歳出》



《介護保険特別会計歳出》



《下水道事業会計》



行政報告（抜粋）

地域振興課

7月28日から8月7日まで、「夏休み小学生木工ワークショップ」を開催しました。約250名の児童が参加し、地元の木でボールペンづくり等を行いました。

交通政策室

広域幹線バス「きそバス」の令和8年4月から7月までの利用者数は、延べ48,776人で、1か月あたり12,194人となっています。

情報センター

6月26日、今年度第1回の放送審議会を開催しました。放送における視聴者へのわかりやすい話し方や広報でのAIアナウンスの正確性向上など、放送内容等に様々なご意見をいただいております。今後も視聴者に見やすい番組の放送に努めてまいります。

消防本部

本年1月から7月末までの火災は12件（前年比7件増）発生しています。また、救急出動件数は、998件（前年比4件増）で、このうち熱中症と診断された方は14人（前年比10人減）となっています。

一般質問の概要

質問者 大畑 俊隆 議員（長野県） 答弁者 向井 裕明 木曽広域連合長

「第6次広域計画における広域的な幹線道路網の整備促進について」

問：飯田国道事務所の予算の多くは三遠南信道関連に向けられているが、国道19号及び右岸道路も県土強靱化に重要。特に野尻トンネル内の安全対策や岐阜県境の雨量規制区間解消は優先度が高い。今後、以下の3点についてどのように要望活動につなげるか。 大畑 俊隆 議員

- ①国道19号を木曽地域の重点整備箇所とし、優先順位を共有する
- ②右岸道路の早期全線開通に向けた工程を共有し、要望活動を強化する
- ③リニア岐阜県駅へのアクセス道路を広域交通ネットワークとしてとらえ、岐阜県側と連携し調査・協議する

答：広域連合では長野県南部国道連絡会等を通じて国や県に整備促進運動を進めているが、岐阜県や多治見砂防国道事務所などにも更なる要望運動を進める。東濃地域の道路網との連携が不可欠であり、岐阜県や中津川市と絶えず情報交換・協議を進める必要があるため、県からもサポートをお願いしたい。

「第6次広域計画における広域的な観光振興について」

問：今年度から木曽路観光推進室が設置された。司令塔としての役割と関係団体との連携のあり方について伺う。

答：令和10年度を目途に新たな組織体制の構築を模索する。今年度は新体制に必要な機能の洗い出しと関係団体の具体的機能を整理する。また、民間企業から人流データを提供いただいて消費ニーズを分析し、消費額を増加させ、経済効果の創出を図る。（答弁者：太田 木曽路観光推進室長）

問：中山道は外国人観光客が多くみられるようになった。今こそ通過型から滞在型・高付加価値型へ転換しなければならないが、日本遺産を磨き上げ、点在する多様な観光資源をつなぎ、「木曽広域観光ビジョン」を早期に策定し、マスタープランを設けるべきではないか。

答：広域連合では滞在型プログラムやヘルスツーリズム等を重点として取り組んできたが、実行役の不在や組織連携の手法が明確になっておらず実効性が低く、周遊施策や観光ガイドの不足が喫緊の課題となっていた。令和8年度はシンクタンクの支援を得て、実施主体の構築や事業内容の検討に着手している。今後は目標達成指標を設定し、検証しながら施策の改善に努める。

「地域の未来予測及び広域連携ビジョンの策定について」

問：推計では、木曽地域の人口は2050年には半減する。これは単なる人口統計ではなく、住民に必要な行政サービスをどのように維持するかが問われている。「地域の未来予測」は15～30年先の変化を客観的に整理し、住民とともに議論して具体的な取り組みにつなげる制度であり、未来予測を政策判断につなげるため、維持すべき生活機能、共同化すべき事務、官民連携が必要な分野、必要な人材の確保や財源を明記した「目指す未来像」や広域連携ビジョンを策定することについてどう考えるか。

答：広域連携ビジョンの策定にあたっては、若者の定着、雇用確保、移住・定住、子育て、住宅及び人材育成を重要な視点と位置づけ、未来予測等を基にしながら、目指すべき未来像につながるよう、町村や議会の意見を踏まえ、郡民にも情報を伝えながら作業を進めていく。



木曽広域連合人事行政の運営等の状況の公表

人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の規定に従い、令和7年度実績及び令和8年度当初の状況を公表します。

1. 職員の任免及び職員数の状況（常勤職員）

(1) 職員の任免の状況

区 分	退 職 者 数 (令和7年度)				採用者数 (令和8年度)
	定 年	自己都合等	任期終了	計	新 規
連合長部局	0人	5人	4人	9人	1人
消防長部局	0人	4人	0人	4人	5人
計	0人	9人	4人	13人	6人

※ 派遣職員の解任は除いています。

(2) 職員数の状況（令和7年4月1日現在及び令和8年4月1日現在）

区 分	職 員 数		対前年比	主 な 増 減 理 由
	令和7年度	令和8年度		
連合長部局	63人	55人	△8人	退職9人 採用1人
消防長部局	68人	69人	1人	退職4人 採用5人
計	131人	124人	△7人	(暫定再任用職員を含む)

※ 特別職は含みません。

2. 職員の人事評価の状況（令和7年度）

評価の回数	評価の時期	被評価者数
年1回	3月	132人

※ 会計年度任用職員を含みます。

3. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（令和7年度決算）

歳 出 額 (A)	人 件 費 (B)	人 件 費 率 (B/A)
7,705,823千円	1,051,030千円	13.64%

木曽郡の人口
(R 8.4.1 現在)

22,377人

…長野県毎月人口異動
調査結果

※ 人件費は決算における人件費の総計で、特別職、非常勤特別職、職員の給与、退職手当負担金などを含みます。

(2) 職員給与費の状況（令和7年度決算）

給 与 費				1人当たりの 給 与 費
給 料	職 員 手 当	期末・勤勉手当	計	
480,077千円	100,424千円	195,984千円	776,485千円	5,927千円

※ 給与費は特別職を含まない一般職員への支給額。

※ 職員手当には退職手当・児童手当を含みません。

(3) 職員の平均給料月額（令和8年4月1日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.8歳	311,400円	368,706円

※ 平均給料月額、平均給与月額は令和8年度の給与実態調査に報告されたもので、平均給与額には、住居手当、時間外手当を含みます。

(4) 職員手当の状況（令和7年度支給割合）

区 分	暫定再任用職員		特定管理職員		左記職員以外	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	0.700月分	0.500月分	1.050月分	1.250月分	1.250月分	1.050月分
12月期	0.725月分	0.525月分	1.075月分	1.275月分	1.275月分	1.075月分
計	1.425月分	1.025月分	2.125月分	2.525月分	2.525月分	2.125月分

(5) 級別職員数（令和8年4月1日現在）

区 分	職 員 数	構 成 比
1級	24人	19.4%
2級	17人	13.7%
3級	33人	26.6%
4級	27人	21.8%
5級	15人	12.1%
6級	8人	6.5%

(6) 職員の初任給（令和8年4月1日現在）

区 分	月 額
高校卒	200,300円

4. 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

勤務時間、休憩時間の状況

勤 務 時 間		休 憩 時 間	週 休 日 ・ 休 日
始 業 時 間	終 業 時 間		
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜日及び日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日～1月3日

5. 職員の休業に関する状況

年次休暇の状況（令和7年）

制 度 の 概 要	平 均 取 得 日 数
1年に20日付与（翌年に繰越可能で、繰越分を含めて最大40日）	12.3日

6. 分限及び懲戒処分の状況（令和7年度）

(1) 分限処分 なし (2) 懲戒処分 なし ハラスメント等の公益通報及び相談の件数 なし

7. 職員のサービスの状況

8. 職員の研修の状況（令和7年度）

研 修 区 分	受講者数（延べ）	研 修 内 容
市町村職員 研修センター研修	22人	新規採用職員研修 議会事務研修 会計事務研修 財務事務研修 DX推進研修 セキュリティ応用研修 情報システムの活用研修 ほか
専門研修 （専門知識、技術 などの習得研修）	消防 46人	県消防学校入校 救急救命士養成研修 救急医学会研修 ほか
その他	54人	ハラスメント研修 人事評価研修

9. 職員の福祉及び利益の保護の状況（令和7年度）

	受診者数	内 容
健 康 診 断	79人	年1回（夜勤従事者は年2回、潜水士は高気圧健康診断を年1回受診）
人 間 ド ッ ク	94人	30歳以上の職員

10. 公平委員会に係る業務の状況（令和7年度）

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立て なし

11. その他法律、条例等に定められた内容に関する実施状況等の公表

情報公開及び個人情報保護に関する条例実施状況（令和7年度）

情報公開請求の件数及び処理状況

- (1) 情報公開請求の件数 2件
 (2) 情報公開及び個人情報保護審査会開催件数 3件
 （構成町村の諮問を含む）

行政不服審査法実施状況（令和7年度）

審査請求（不服申立て）の件数及び処理状況

- (1) 審査請求（不服申立て）件数 0件
 (2) 処理状況 0件
 (3) 行政不服審査会開催件数 0件

木曽広域ケーブルテレビで、毎日の暮らしをもっと便利に！

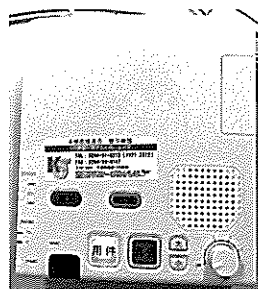
★ここでしか見られない「地域・生活情報」が満載

12chでは、お祭りなどの地域行事や、子どもたちの活躍が光る学校行事などを放送しています。
 木曽地域の道路や河川のライブ映像、リアルタイムの天気・気象情報で、日々の暮らしをサポート。
 今年度導入予定のVOD（ビデオオンデマンド）により、過去に見逃した放送も視聴可能です。
 ※インターネット環境が必要になります。

★光インターネットに市販の無線LANルーターを繋げば、おうちがまるごとWi-Fi環境に！

データ通信量の制限もなく、昼夜問わずいつでも安定した速度で利用できるの、スマートフォンの通信料を抑えられます。

★音声告知端末がある加入者同士なら、通話料無料のIP電話（**電話）で電話料金を節約できます。



音声告知端末

皆さまのご意見をお聞かせください
（アンケート実施のお知らせ）

さらなる利便性向上を目指して、アンケート調査を実施します。ご協力いただいた方の中から抽選で粗品をプレゼント！お気軽にご参加ください。

【回答方法】

WEBから：右のQRコードをスマートフォン等で読み取ってアクセスしてください。



紙での回答：各役場窓口に専用の用紙を設置していますので、ぜひご利用ください。

【実施期間】 令和8年12月25日（金）まで

お問い合わせ先 木曽広域情報センター ☎ 0264-21-2212（**21-2212）

木曽クリーンセンターからのお知らせ

10月から大型プラスチックのリサイクルを開始します

循環型地域づくりの推進として、燃えるごみとしていた以下の品目を、令和8年10月から「木曽クリーンセンター リサイクルストックヤード」で資源として無料で受け入れます。

分 類	指定品目（全てプラスチックでできているものに限る）
台 所 用 品	ざる・タライ・漬物おけ・水切りかご・冷水容器・トレイ
清 掃 洗 濯 用 品	ちりとり・ポリバケツ・ごみ箱
入 浴 用 品	風呂ふた・風呂いす・洗面器・ベビーバス
家 具 雑 貨	洗濯かご・買い物かご・書類ケース・照明カバー
収納・園芸用品	衣装ケース・コンテナ・プランター・植木鉢・ジョウロ
そ の 他	そり・クーラーボックス・ポリタンク

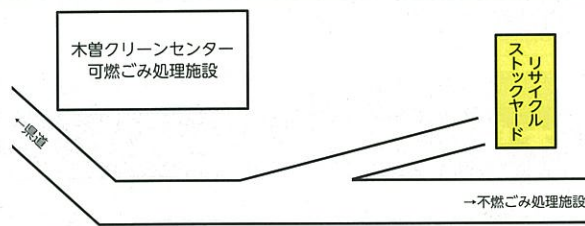
わからないことや、対象かどうかは、お気軽に係員へおたずねください。

持ち込む際の注意点

- ・100%プラスチックでできた製品で、長辺が30cm以上のものを受け入れます。
- ・ある程度の汚れは受け入れできますが、土や油などがついたものは水洗いしてください。
- ・他の素材（木、金属、ゴムなど）との複合製品、金具や金属ネジ付きは受け入れできません。
- ・中身の入ったものは受け入れできません。必ず空にして乾燥させて持ち込んでください。

リサイクルストックヤード

- 所在地：木曽町福島7720
- 受入時間：土日祝日及び年末年始を除く日
午前8時30分～午後4時30分
- 電話番号：☎0264-24-0248（ストックヤード）



お問い合わせ先 木曽クリーンセンター ☎0264-24-3131（**24-3131）

防災フェア2026を開催します!

令和8年11月7日(土) 9時30分～12時30分
【会場】木曽消防署（木曽町福島3737番地）

木曽広域消防本部では、地域住民の皆さまの防火・防災意識の普及と高揚を図ることを目的とした体験型イベント「防災フェア」を開催いたします!

イベントでは、放水体験や消防車・救急車の乗車体験など、様々な体験ができるほか、木曽警察署のパトカーや交通機動隊の白バイの展示も計画しています。地域住民の皆さまのご来場をお待ちしています!



お問い合わせ先 木曽広域消防本部 ☎0264-24-3119（**24-3119）